

(表面の続き) 比較してみると、**子育て関連についてはどの候補者も似たようなところ**。待機児童解消は必ず取り組んでいかねばならない課題ですし、発達支援センターはH27年完成が既に決定しているので争点にはならないでしょう。

教育関連では、岩城氏には維新カラーが、服部氏には共産党カラーが出ています。藤原氏は勿論いっそうの充実。阪上氏は元こども未来部長だったこともあり、やはりいっそうの充実と私は感じました。**今後の伊丹の子育てと教育。現状の方向性でいっそう充実させるのか、維新のやり方に舵を切るのか、共産カラーにするのか。あなたは判断されますか？！**

■よくある質問③「中学校給食はするの？」

実は当初「市長選の争点は“中学校給食を実施するか否か”だろう」と予想されていました。ところが蓋を開けると、**4人の候補予定者全員が「中学校給食の実施」を公約に掲げました**。微妙なニュアンスは異なり、方法などは今後の検討課題になるでしょうが、どの候補者が市長になっても何らかのカタチで**中学校給食は実施されるでしょう**。

■よくある質問④「伊丹空港はどうなるの？」

日本維新の会(というより橋下徹氏)は、以前より「伊丹空港の廃港」を主張しています。その維新から公認候補者が出たことにより、**市長選挙の争点は、中学校給食に代わって伊丹空港の存廃になった**との声もあります。

存廃については様々な考えがあるでしょうが、相崎は「**現状、伊丹空港は活用すべし**」と考えます。**勿論、長期的な視野で伊丹空港の今後を抜本的に検討することは必要**です。ただ、橋下氏が一時主張していた「**関空の赤字は伊丹のせい**」という話は、**昨年7月に関西国際空港と伊丹空港は経営が統合されて民間会社運営になったことから課題解消**されました。以降、**ダイヤの増便・定期便の復活など、伊丹空港は活性化**し、関西ひいては日本の活性化に寄与しています。

お金のことも説明しておきます。よく「**空港のおかげで、伊丹はいくら儲かってんの？**」と質問をいただきます。これは明確に算定できるものではないのですが、**固定資産税・都市計画税・航空機燃料譲与税など伊丹市における空港関連の税収入は約13億円**と算定しています。これを私たち市民サービスに活かしているわけです。

「**今後、伊丹空港をどうして行くべきか**」という議論のテーブルに着くのはやぶさかではありません。もちろん考えていかねばなりませんから。しかし、**伊丹にとって非常に大きなウエイトを占めており、市民生活にも大きく影響を及ぼす伊丹空港について、“安直に廃港を唱える”“無責任な夢物語で話を進める”**のような話が出るなら、**責任をもって対峙したい**と思っています。

上記の理由から、**私は今後、安全と環境の確保には最善の配慮をしながら、伊丹空港の一層の活用を進めるべき**でありそれが責任だと考えています。

空港存廃ならびに候補者判断のご参考になれば幸いです。

あとがき

今回の市長選挙、私は一貫して「候補者の政策で判断を！」と言っていたのですが、「政策の違いがわからん！」とのお声も。そこで「ITAMI大好き！」臨時号を発行し、私なりの政策検証をお知らせした次第です。ちなみに**私自身も政策で判断し、現職市長を支持することを決めました**。これまで市長の議案に反対したこともありますし、今後も議論していくつもりですが、2期8年が一定評価でき、また公約が最も現実的で信頼できると判断します。ともあれ投票日は4月14日。伊丹の未来を最も安心して託せる方に一票を！(佐和子記)

～情報はこちらから～

- ★ホームページ <http://sawako-aizaki.com>
- ★ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> **毎日更新中!**
- ★ホームページ(携帯版) 右記のQRコードから
- ★ツイッター <http://twitter.com/#!/aizakisawako>
- ★活動ニュース バックナンバーは上記HPに。郵送希望はご連絡を
- ★フェイスブック ★ミクシィ



相崎佐和子

検索

～サワコの茶話会～

皆さんとお茶でも飲みながら市政などを語り合う「**サワコの茶話会**」を、年4回(議会ごと)に実施中です。今回は5月下旬を予定。詳細は次号の「ITAMI大好き！」にて。ご参加を心よりお待ちしております。お問い合わせは下記まで。

相崎佐和子 プロフィール

- 1973年生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ペイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市公民館事業推進委員会事務局長
- 伊丹市議会議員(現在2期目) ○家族: 夫・長女(小2)・次女(3歳)

発行元: 相崎佐和子

連絡先: 〒664-8503伊丹市千僧1-1

伊丹市議会内

電話: (090) 8528-3870

メール: sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp